

平成30年度教育活動に関する自己評価とそれに対する学校関係者評価

評価委員長 太田とも子

A・・・良くできている B・・・概ねできている C・・・余りできていない D・・・できていない

評価対象	評価内容	自己評価	具体的な取り組み	園としての反省と改善策	関係者評価	評価委員の意見	
教員	保育の計画性	A	園の教育方針に沿った保育を行っている	教育方針や理念が良く理解され保育に浸透している。来年度よりの教育要領の改訂に向けて、今後の園内研修などで十分な理解をしたい。又文書に記すより実践を重んじてきた為記録がおろそかになりがちなのがわかり、実践記録とも大事にしていきたい。	A	園の教育理念に基づき、長年にわたり子どもを大切にしている保育を実践していると思う。保育者同士がお互いフォローし合いながら個性を認め合い、全体もまとまっている。日々の子供の記録は大切にしたい。	
		B	教育要領・教育課程の理解し、指導計画の作成をしている		A		
		B	教育課程や今までの実践をもとにした環境構成の充実に努めている		A		
		B	保育計画を自己評価し反省している		A		
	保育のあり方子どもへの対応	A	健康と安全への配慮をしている	経験の少ない教員は子どもの理解を謙虚にBと評価している。教員同士はよく共通理解をし協力し合っている。互いに情報交換する時間も持つようにしている。健康や安全は、保護者の方の心配される事なので、より注意して連絡を怠らないようにする。今のように、子どもたちが楽しく通えるよう、今後も努力したい。	A	子どもの自発的な活動を重視して、子どもをよく理解している。先生方の連携がとれており、すべての子どもと関わってくださっている。新人の保育者への丁寧な指導も、大事にしたい。ベテランの保育者も自分を振り返る良い機会になると思われる。	
		B	子どもを良く理解している		A		
		A	指導者として適切なかかわりをしている		A		
		B	良い遊びの援助者である		A		
		A	保育者同士が連携している		A		
	保育者としての能力・良識	B	保育の専門家としての良識を持っている	保育者としての良識やマナー、義務の遂行などについてはよくできていて、今後も心がけ続けたい。又、いつも評価の低い自然環境や社会への関心も持つよう年間計画の段階で検討するなど、具体的な努力をしたい。	A	保育者は、いつも笑顔で明るく、和やかな雰囲気、保護者にも子どもにも丁寧に接して下さり、安心できる。園内にはいつも季節の花が咲き、よく手入れがされている。	
		A	組織の一員として行動できる		A		
		A	保育への喜びたのしみを持っている		A		
		B	環境への感性を持っている		B		
	人的環境	保護者への対応	A	幼稚園での子ども達の様子を適切に伝えている	園たよりや連絡帳、出席カードなどで保護者への情報発信を今後も怠らないようにする。又、参観や、保護者向けの行事の時など、子どもの成長が理解できるように伝えて支援を続けたい。子どもに関する相談や苦情が来た場合は、担任一人で解決せずに園長に報告してともに対応にあたるようにしているが、今後も同様に対応していきたい	A	送迎の時に先生方と話ができるため、日々の様子がわかかったり相談できるのでありがたい。保育者の言葉づかいも丁寧で、細やかな配慮もある。園長先生も全園児を把握していて、安心できる。保護者アンケート結果などを見ると、更なるコミュニケーションが必要と思われる。
			A	保護者の秘密を守り協力して支援している		A	
			A	礼儀正しい言動をしている		A	
A			子育ての相談や話し合いをして支援している	A			
A			苦情の対応は園長を中心に全園で当たる	A			
地域や社会との関わり	B	園への問い合わせに適切に対応する	地域で利用できる施設も新しくなっているので、情報を集めて活用できるようにしたい。季節の変化がわかるような、園外保育の在り方を模索したい。	A	地域の人たちとの関わりや、自然環境も大切にしていると思われるが、地域や各町内のイベント等に、少しずつ参加してみようか。		
	B	地域の人や自然環境との関わりを持っている		B			
	B	地域の自然や施設を理解している		B			
地域の幼児教育への役割	A	園の子育て支援に積極的である	子育て支援は積極的に行っているが、子育ての情報過多に振り回されないよう、質の高い内容を提供できるように努力したい。	A	子育てを語る会や、子育て広場など、子育て支援には積極的だと思う。企画を工夫し、園の良さをアピールできると良い。		
	B	子育て支援の在り方を話し合っている		A			
設置者	教育内容・環境	A	教育内容の向上のために努力している	教育理念や教育内容の共通理解、研修で学んだ事の保育への生かし方など園内研修で話し合いながら引き続き取り組みたい。又幼児の活動が豊かになるような園舎、園庭活用を、新たな視点で考えていきたい。	A	園内だけではなく、園外の研修にもよく参加し、保育者同士で報告し合うなど保育に生かしている。砂場を拡張するなど常により良い環境作りを考えている。	
		B	幼児が自ら活動するよう環境を整えている		A		
		A	研修が保育に生かせるよう取り組んでいる		A		
園長	安全管理	B	危機管理マニュアルを作り安全に配慮している	教員間で周知を徹底する	A	実際にどう管理していくかとなると難しい問題であるが、園行事などにシルバー人材の人などの見守りもあり安心できる。園内で作る食事もあるので、衛生面での管理は大切だと思う。	
		A	地震火災等の防災計画を立て、訓練も実施している	防災担当を定期的に交替して全員が主体的に取り組めるようにしている	A		
		A	学校保健法を踏まえ衛生管理に努めている	今後とも衛生管理（特に管理棟）に努める	A		
人事管理	B	労働基準法を踏まえ労務管理を行っている	残業に関して法規通りにできない時もあるので努力したい	B	今後更に法規遵守が求められるが、工夫して残業が減らせると良い。		
財務管理	A	予算決算等会計の基準に基き管理している	今後とも会計基準に基き管理を行う	A	会計基準に則って適正に管理されていると思う。今後とも適切な管理を望む		